



# 北小ものがたり



R5.9.15 校長 坂本公彦

## ～運動会へ向けて～ 練習始まる！

運動会特別日課が15日から始まり、いよいよ運動会の練習や準備が本格的に始まりました。例年に比べて暑い日々が続く中、熱中症予防に努め休憩と水分補給をこまめにとりながら、子ども達は楽しそうに練習をしています。



今年は4年ぶりに、感染症対策による特別な制限がない運動会となります。過去3年間は、入場者数に制限があったり活動に制限があったりしましたが、今年は思いっきり運動会を楽しむことができそうです。



表現種目 1年生



応援練習 2年生



リレー練習 3年生



4年生

なお、熱中症対策・行事内容精選・児童保護者及び教職員の負担軽減等を総合的に勘案し、市内小学校は今後も運動会を半日開催とすることとしています。半日開催であっても全学年が得点種目と表現種目をひとつずつ実施でき、さらに全校種目(『復活!北小ハリケーン』)もあります。



5年生



6年生

また、今年は伝統の「北小音頭」が復活し、全校児童だけではなく保護者の皆様も輪に入って踊っていただく予定です。クロームブックを児童が持ち帰りますので、保護者の皆様も動画を見て、児童と一緒に練習をしてください。北小卒の先生や教育実習生も、小学校の時に踊ったそうです。大人も子どももみんなで輪になって楽しく踊りましょう。よろしくお願いいたします。



体育館で北小音頭 1年生



教室で動画をみながら北小音頭 2年生

## ～ 北小校歌 と 創立記念日 ～

北小の創立記念日は、学校創立時に行われた「校歌発表会（昭和55年9月16日）」を記念して制定されました。

竜王北小校歌の歌詞は、県内で多くの学校の校歌を作詞している内田義弘氏（教職）が作詞しています。歌詞には「大弐の遺訓」「信玄堤」など竜王の歴史にまつわることばや、「南に富士の峰はるか」「丘の上」「釜無」など北小から眺めることができる地域の様子を表現した歌詞があり、校歌を歌う私たちに北小への誇りを持たせてくれます。

また作曲者は、歌手であり作曲も手掛ける有名な藤山一郎氏です。藤山一郎氏といえば、「青い山脈」「東京ラプソディ」「ラジオ体操の歌」などを歌う昭和歌謡の大御所ですが、作曲家としても活躍していて、近隣では敷島南小学校の校歌も作曲しています。藤山氏が作曲した北小校歌は、親しみやすく歌いやすいメロディで、児童が元気よく歌うことができる素晴らしい校歌になっています。

創立時の校歌発表会では、作詞作曲者を学校へ招き、北小の合唱部が校歌を全校に盛大に発表した様子が記録に残っています。その日を記念して9月16日を創立記念日と制定し、北小は今年で44年目となります。これからも先輩達が大事にしてきた校歌を大切に歌い継ぐとともに、北小をさらに良い学校にしていきたいと思ひます。

竜王北小校歌	作詞 内田 義弘
	作曲 藤山 一郎
南に富士の 峰はるか アカシア萌える 丘の上 希望に胸を ふくらませ 声を合わせて 歌おうよ 竜王北小 ぼくらの学校	校章樫を 世に誇り 大弐の遺訓 胸に秘め 体を鍛え 陽に映える みずきの花を 咲かせよう 竜王北小 わたしの学校
若鮎おどる 釜無の 信玄堤 行き交いて 理想の鐘に 耳澄ませ 心ゆたかに 睦みあう 竜王北小 みんなの学校	



## ～教育実習生～ よろしくお願ひします。

9月11日から10月6日の4週間、都留文科大学3年生の2人が教育実習にきています。2人とも竜王北小の卒業生で、将来は教職につきたいと考えているようです。志を持ち、夢を追いかける2人の若者と一緒に勉強をすることは、本校児童にとって貴重な経験になるはずです。運動会も一緒に活動できるので、とても楽しみです。



村田統也 先生 (5年1組担当)

「大学で学んだことを実習で生かし、また実際に児童と向き合っただけ感じたことを大学での学びに生かしていきたいと思ひます。趣味はサッカーで小1から今も大学で続けています。将来は子ども達から信頼される教師になりたいと思ひています。北小の児童が、初日から寄ってきて話しかけてくれてとてもうれしかったです。短い期間ですが、5年1組そして北小の一員になれたらうれしいです。」



平田 舞 先生 (2年3組担当)

「自分の卒業した学校で教育実習をできることが、とてもうれしいです。児童が元気なところは昔のまま懐かしいです。今度は母校で教師という立場で、たくさん学ばせていただきます。私は読書が好きで、小学校の時はよく『マジックツリーハウス』という本をよく読んでいました。皆さんが好きな本も教えてください。また本以外の皆さんのお話もたくさん聞かせてください。」